

セイノーホールディングスとラクスルが「ハコベル」事業を ジョイントベンチャー「ハコベル株式会社」へ ～業界や他社の垣根を超えた「共創・共生」を目指す オープンパブリックプラットフォームの実現を推進～

ラクスル株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長CEO:松本恭攝 以下「ラクスル」)は、セイノーホールディングス株式会社(本社/岐阜県大垣市、代表取締役社長/田口義隆、以下「セイノーHD」)と共同で、ジョイントベンチャー「ハコベル株式会社」を設立することをお知らせいたします。

これまで物流業界で積み上げられてきたセイノーHDのブランド・商業物流No.1の実績・顧客基盤と、ハコベルがマッチング事業/システム(SaaS)事業を通して培ってきたブランド・プロダクト・オペレーションの力を掛け合わせ、業界・企業間の垣根を超えた「共創・共生」を目指すオープンパブリックプラットフォームの実現を目指してまいります。

 セイノーホールディングス ×  RAKSUL

ハコベル株式会社を設立

■リリースの背景

近年、あらゆるサービスのオンライン化・EC化が加速し輸配送ニーズが増え続ける一方で、労働環境や低賃金によるトラックドライバーの不足などを背景に「2024年問題(働き方改革関連法により、2024年4月1日からトラックドライバーに対して時間外労働の上限規制が適用されることによって生じる諸問題)」と呼ばれる”物流危機”が叫ばれています。

同時に、カーボンニュートラルへの強い要請や上がり続ける物流コストによって、荷主企業における課題感と負荷はますます高まっており、業界全体で”物流改革”を推進していくことが必須となっています。

ラクスル株式会社は、このような社会課題を解決するため、物流プラットフォーム「ハコベル」を立ち上げ、輸配送のトータルソリューションを目的とし、ラストマイルから都市間の幹線輸送までを支えるマッチング事業と荷主企業に対して配送計画最適化・管理業務を行うためのソフトウェアを提供するSaaS事業を展開しています。

また、セイノーHDは”価値創造型総合物流商社”を標榜し、全国に展開する輸送網を基盤に「商業物流No.1」として顧客荷主数12万件超、発着合わせたお取引先数80万件超などの強い実績を積み上げられてきました。

物流業界に山積する多くの課題を前に、両社の強みが掛け合わされることによって、日本における効率的な物流ネットワークの実現、さらには業界・企業間の垣根を超えた「オープンパブリックプラットフォーム」の実現が可能になると確信し、ジョイントベンチャー設立の合意に至りました。今後、両社の強みを生かしてサービスの相互乗り入れを可能とし互換性を高め、物流業界の基盤となる「オープンパブリックプラットフォーム」の実現を目指してまいります。

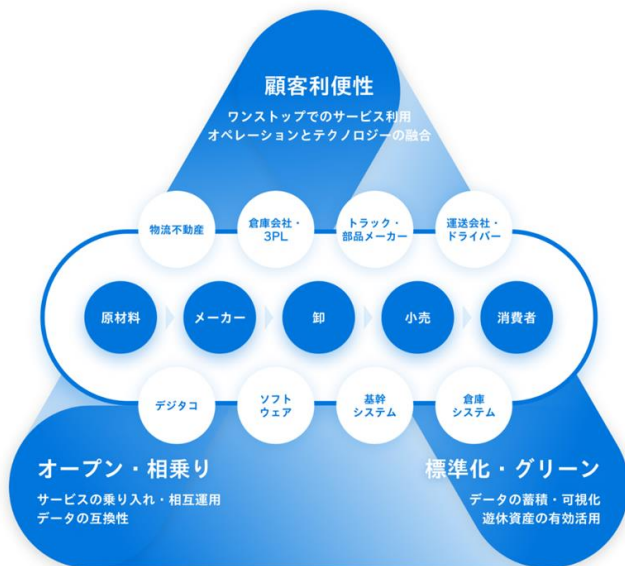
■ハコベルが創る「オープンパブリックプラットフォーム(O.P.P.)」とは

私たちは現状の物流業界では、荷主企業・サービス提供者とともに、自社とその顧客に最適化したシステムやオペレーションを構築してきたことから、「個別最適」に陥っている状況があると考えています。その結果、企業間やバリューチェーン内で分断が起き、個社間での競争激化、サプライヤーの囲い込み、それによる価格競争が起きており、リソースの有効活用ができていないことが課題です。

これからハコベルが創る「オープンパブリックプラットフォーム」は、バリューチェーンを広くとらえるとともに、顧客/サービス事業者・ハードウェア/ソフトウェア・既存産業/スタートアップなど、あらゆるステークホルダーの相互乗り入れ・巻き込みを前提とし、業界全体で物流を取り巻く課題に対処することを目指します。

Open Public Platform

オープンパブリックプラットフォーム



この「オープンパブリックプラットフォーム」に多くのステークホルダーが参加・乗り入れることによって、下記のような状態を目指します。

具体的には、

(1) 多くのステークホルダーへのオープン化・相互乗り入れ

これまで個別最適で構築してきたサービスの相互乗り入れ強化、それによるデータ互換性の実現を目指します。さらには、既存事業者だけではなく新規参加者にも常に門戸が開けられている状態を実現します。

(2) 顧客利便性の向上

サービスやデータの互換性により顧客利便性向上をはかり、それによって顧客の既存アセット・オペレーションと、データやテクノロジーの融合をはかります。

(3) 効率化とグリーン物流の推進

蓄積されたデータを活用することによる遊休資産の利活用をはかります。その結果としての環境対応・グリーン物流につなげます。

さらには、上記サイクルから創出されたサービスがオープンパブリックプラットフォームへ乗り入れるサイクルを回し続けることで、業界・社会の課題を解決する仕組みづくりを行います。

これらの実現のためには、スピード感を持ち、フラットな立場で社会・業界全体に働きかけていくことが必須だと考え、今後は新会社として事業を運営します。ハコベルは、業界や企業間の垣根を超えて「共創・共生」を実現する「オープンパブリックプラットフォーム」を通じて、多くの課題を解決してまいります。

■セイノーホールディングス株式会社 代表取締役社長 田口義隆 コメント

私もセイノーHDは、物流に関するストレスからお客様を解放し、利便性を向上させることで、日本全体のバージョンアップを実現したいと考えています。

このような中、今回、ラクスル株式会社と新会社を共同設立できることは、単なる事業の拡大にとどまらず、O.P.P.の概念に基づき運送業界全体で使っていけるようなプラットフォームに発展し得る案件であり、さらには、SDGsを実現させるためのグリーン物流に貢献するものと考えております。

■ラクスル株式会社 代表取締役社長CEO 松本恭攝 コメント

これまで「ハコベル」事業では、「多重下請け構造」「トラックドライバーの人手不足」といった物流業界の全体課題に対峙してきました。今回のジョイントベンチャー設立を通じて、セイノーHDの保有する全国の顧客・運送会社ネットワークと、ハコベルのもつテクノロジー・オペレーションの力を掛け合わせ、日本の物流インフラのDXをさらに加速させることができると考えています。両社の力を「総合力」にして、業界や企業間の垣根を超えた「共創・共生」を実現し、多くのステークホルダーと共に業界課題に向き合ってまいりたいと思っております。

■新会社について



社名:ハコベル株式会社

設立:2022年8月1日(予定)

株主構成:セイノーホールディングス株式会社50.1%、ラクスル株式会社49.9%(8月8日予定)

代表取締役CEO:狭間 健志

所在地:東京都品川区上大崎二丁目24番9号

事業内容:物流のプラットフォーム「ハコベル」の運営

URL:<https://www.hacobell.com/>

■セイノーホールディングス株式会社について

「価値創造」をセイノーグループの使命とし、「カンガルー便」を提供する輸送事業を中心に、自動車販売事業、物品販売事業、不動産賃貸事業、その他関連事業を行っています。

共創・共生の考えのもと、業種や業態を超えてつながり、お客様のお困りごとを解決する新たな価値を提供することで、お客様の繁栄に貢献し、「すべての人に笑顔と幸せをお届けする」よう挑戦を続けています。

会社概要は<https://www.seino.co.jp/seino/shd/> をご覧下さい。

■ハコベルについて

物流プラットフォーム「ハコベル」は、輸配送のトータルソリューションを目的としたラストマイルから都市間の幹線輸送までを支えるマッチング事業と、荷主企業に対して配送計画最適化・管理業務を行うためのソフトウェアを提供するSaaS事業を展開しています。

2015年に開始した軽貨物マッチングの「ハコベルカーゴ」では、ドライバーの非稼働時間を有効活用することで低価格な配送の仕組みを提供しています。サービス利用後には、ドライバーを評価する仕組みを設け、サービス品質向上を実現しています。

2018年からマッチング領域を一般貨物にも拡大し、配送計画最適化のソフトウェア「ハコベルコネクト」を活用して近距離の地場輸送から長距離の幹線輸送などに利用する車両(10トン車まで)の手配を行っています。

また直近では、本サービスの機能を切り出してシステムとして荷主に提供し、荷主内および協力運送会社を巻き込んだ配車管理・車両管理・請求管理の機能をサブスクリプションで提供しています。

・サービスサイト:<https://www.hacobell.com/solution>

・利用に関するお問い合わせ:<https://form.run/@connect-en-contact>

【ラクスルグループについて】

「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」という企業ビジョンのもと、印刷や物流、広告といったデジタル化が進んでいない伝統的な産業にインターネットを持ち込み、産業構造を変えることで、より良い世界にすることを目指します。現在ではネット印刷・集客支援のプラットフォーム「ラクスル」、物流プラットフォーム「ハコベル」、マーケティングプラットフォーム「ノバセル」を提供するノバセル株式会社、コーポレートITの「ジョーシス」のサービスを提供するジョーシス株式会社を運営しております。(URL:<https://corp.raksul.com/>)

【ラクスルが取り組む“産業DX”】

私たちは、シェアリングプラットフォームによる取引の効率化、ソフトウェア(SaaS)による業務の効率化、それらに基づく付加価値サービスの3つを統合したプラットフォームの構築により、バーティカルに各産業の課題を解決し生産性・収益性の高い業界に変革していきます。ラクスル株式会社は産業変革者として、デジタル化が進んでいない伝統的な産業に対して、統合バーティカルプラットフォームを通じてDXを推進し、世界をより良いものにしていきます。

【本件に関するお問い合わせ】

ラクスル株式会社 広報:福本・星・岡田

TEL: 03-6629-4892(広報) FAX: 050-3606-0419 Mail: pr@raksul.com